



4月26日(土)の休日参観、PTA総会に来校してくださり、ありがとうございました。保護者の皆さま、地域の皆さまのお力添えを得て、令和7年度吉野さくら学園の学校運営をすすめて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

大型連休が明けた5月9日(金)に、中学校の生徒総会がありました。そこで、令和7年度の生徒会運営方針が示され、承認されました。

【～尊重しあえる関係を築こう～ 挨拶 意思 友情 協力 努力 個性】

昨年の生徒会運営方針をそのまま引き継ぐことをみんなが望んでいます。尊重しあえる関係を、みんなとの結びつきをさらに深めていきたいとの強い思いがうかがえます。生徒総会で、みんなで確かめ合った向かうべき目標に向けて、具体的にどんなことをあなたは実践し、達成していくのか、小さいことからでいいので成功体験を重ねていきましょう。

大切にしたい言葉は、一つ増えました。「個性」です。個性とは、個人が持つ独自の特性や特徴を指します。と辞書に表記されています。私たち人間は一人一人違います。その人が他者と区別されるものが個性ということですね。

私には、こんな個性があります。とはっきり言えますか。いかがですか。自分の個性は、様々な体験や経験を通して明らかになっていくのではないかと思います。やったことがないことでも、まずはやってみる。分からないことであっても、まずは考えてみる。ちょっと背伸びして難しそうなことに取り組む等の活動を続けていきましょう。今、あなたが持ち合わせている個性は、これらのような活動をして身についたものだと思います。「自分は、自分が思っているよりすごい自分だよ」と信じて、これからも自分の個性の可能性を探り、自分の個性をみがいていきましょう。自分の個性とともに、なかまの個性も大切にする。このことができる集団になるために「個性」を選んでくれたことをうれしく思います。

みんなが安心して「個性」を発揮できるいい学校づくりを、みんなと目指していきます。

【つながる つなげる 桜の活動】

小学校4年生が、児童生徒昇降口前でプランターやスリット鉢に植えてある桜の苗木の草引きをしてきました。草引きをする前に、吉野小学校では、なぜ桜の苗木を育てているのかを、私から話をしました。「1年生の苗木は、かわいいね。」「4年生の苗木になると、私たちより背が高くなるんだなあ。」「5年生の苗木はないのですか。」(→吉野さくら学園が開校して4年目になるので、5年生の苗木はありません。)などと話をしながらいねいに草引きをしていました。これからは、自分たちで時間を見つけて草引きをしていきたいと思います。4年生は「桜博士になろう」を合い言葉に、調べ学習もします。

小学校5年生の数名が、休み時間に桜はたけに地植えしてある桜の苗木の周りに生えている草引きをしてくれました。自分たちで考えて、時間を作って、声を掛け合って草引きをしているのがいいですね。桜はたけの草は、根が広がっているのなかなか抜くのには手間取ります。それでも根気よく一本一本ていねいに抜いてくれました。

桜の活動は、学年で受け持ちを決めています。小学校6年生での吉野山への育てた桜苗木の植樹(例年2月に実施)、中学校2年生での吉野山観光案内(今年度4月11日に実施)につなげます。今年度もこうした本校の活動がすすめられています。6月3日には、吉野山保勝会の方々の協力をいただきながら、小学校1年生と4年生が吉野山へさくらんぼ拾いに出かけます。拾ってきたさくらんぼを発芽させて、育苗すると、毎年毎年、桜の活動はつながっていきます。

【中学校3年生修学旅行(5月14日～16日)】

昨年に引き続き、沖縄へ行ってきました。

1日目。ひめゆり平和祈念資料館で、私たちが平和な世の中をつくる主体として、身近なことから平和を守る取組を始めていく気持ちを高めました。時間いっぱい資料館内の展示物を見たり、証言映像を聞き入ったりしている姿が印象的でした。沖縄でお世話になったバスガイドさんが、「沖縄での戦いについてしっかり勉強してくれてありがとう。」と言ってくれました。

2日目、3日目は、沖縄の自然や文化とふれ合いました。透明で美しい色の海での体験活動や散策。琉球王国に関わる歴史や、現在の沖縄文化の体験、各地を移動する道中で見られる風景や動植物について知る等、沖縄でしか学ぶことができない学びをすることができました。

移動バスの中で、「ゆいまーる」の歌をバスガイドさんの歌声にあわせて歌いました。「ゆいまーる」とは、沖縄地方の方言で、「助け合い、協力し合うこと」を意味します。みんなで歌ったこと、いつまでも覚えておきましょう。

これらのたくさんのことは、大切な経験として心に刻み込まれたことでしょう。修学旅行に行かせてくれてありがとうございました。